

経常建設共同企業体
競争入札参加資格審査申請書

JVの成立日及び協定日との整合性を確認

平成〇〇年〇月〇日

北海道農政部長 様

共同企業体の名称 〇〇・×× 経常建設共同企業体
代表者 住 所 札幌市中央区北3条西6丁目
商号又は名称 株式会社 〇〇建設
代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

申請年度を確認

平成23年度において北海道所管に係る建設工事の競争入札に参加したいので、指定の書類を添えて資格審査を申請します。

なお、この書類及び添付書類の記載事項は、すべて事実と相違ないことを

記載内容、押印確認

共同企業体構成員の商号又は名称	所在地	建設業許 記号・番号及び年月日	格付 等級																																																
株式会社 〇〇建設	札幌市中央区北3条西6丁目	知事許可(特-20)石第〇号 平成〇年〇月〇日	A																																																
××建設 株式会社	岩見沢市8条西5丁目	知事許可(特-22)空第〇号 平成〇年〇月〇日	B																																																
結成の目的	<input type="checkbox"/> 経営力・施工力の強化を目指し上位の発注標準の工事を受注しようとするため <input checked="" type="checkbox"/> 事業活動や施工体制の合理化を目指し確実な工事の履行や信用を向上させるため <input type="checkbox"/> 分担施工(乙型)を行うため <input type="checkbox"/> (その他具体的に記載) ※ <input type="checkbox"/> にVを記入してください。なお、その他の結成目的がなければ具体的に記載してください。 資格の記載に誤りはないか?																																																		
希望する資格の種類	農業土木 工事 ※乙型の場合は、各構成員が分担する工事の資格を記入してください。																																																		
登録機関	<table border="1"> <tr> <td>石狩</td><td>渡島</td><td>檜山</td><td>後志</td><td>空知</td><td>上川</td><td>留萌</td><td>宗谷</td><td>オホーツク</td><td>胆振</td><td>日高</td><td>十勝</td><td>釧路</td><td>根室</td> </tr> <tr> <td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">上段：総合振興局 振興局</p> <table border="1"> <tr> <td>札幌</td><td>小樽</td><td>函館</td><td>室蘭</td><td>旭川</td><td>留萌</td><td>稚内</td><td>網走</td><td>帯広</td><td>釧路</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">下段：総合振興局建設管理部 振興局建設管理部</p> ※登録を希望する欄に○を記入してください。			石狩	渡島	檜山	後志	空知	上川	留萌	宗谷	オホーツク	胆振	日高	十勝	釧路	根室	○														札幌	小樽	函館	室蘭	旭川	留萌	稚内	網走	帯広	釧路										
石狩	渡島	檜山	後志	空知	上川	留萌	宗谷	オホーツク	胆振	日高	十勝	釧路	根室																																						
○																																																			
札幌	小樽	函館	室蘭	旭川	留萌	稚内	網走	帯広	釧路																																										
前年度の結成状況等	ア 結成の有無 (<input checked="" type="radio"/>) ・ 無 (<input type="radio"/>) イ 結成していた場合は相手方の商号 <u>別紙のとおり</u> ウ 次年度以降の継続結成の予定 (有 (<input type="radio"/>) ・ 無 (<input checked="" type="radio"/>))																																																		
過去の履行状況	道発注工事の工事完成検査における不合格の有無 (有 (<input type="radio"/>) ・ 無 (<input checked="" type="radio"/>)) ※前年度に工事完成検査をした工事で、それぞれの構成員が単体又は企業体で施工したもの全てを対象とします。																																																		

添付書類
経常建設共同企業体協定書

○などが記載されているか?

前年度の結成状況等

構成員名	結成していた相手方の商号	企業体名称
株式会社 ○○建設	株式会社 ○△工業 株式会社 ○×建設	○○・○△・○× 経常建設共同企業体
××建設 株式会社	なし	

経常建設共同企業体協定書(甲)

(目的)

第1条 当共同企業体は、北海道発注に係る建設工事(以下「工事」という。)を共同連帯して施工することを目的とする。

(名称)

第2条 当共同企業体は、〇〇・××経常建設共同企業体(以下「企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を 札幌市中央区北3条西6丁目 株式会社 〇〇建設に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は、平成 年 月 日に成立し、平成 年 月 日に解散する。ただし、存続期間満了の日において工事を施工している場合(工事の完成後、工事の請負代金等の受領等が完了していない場合を含む。)は、当該工事が完成し、かつ、工事請負代金等の受領等が完了したときに解散するものとする。

2 前項の規定による存続期間の終期(前項ただし書の場合を除く)は、^{構成員全員の合意} 競争入札参加資格申請日以前の日付で成立している必要がありますので注意願います。(協定日及び資格申請日と同日が主。)

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

住 所	札幌市中央区北3条西6丁目
商号又は名称	株式会社 〇〇建設
住 所	岩見沢市8条西5丁目
商号又は名称	××建設 株式会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、株式会社 〇〇建設を代表者とする。

記載内容確認

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、工事の施工に関し、当企業体を代表して、その権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに運営委員会の決定に従い請負契約に基づく行為を行う権限及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合等)

第8条 各構成員は、金銭又はその他の資産をもって出資するものとし、その割合並びにこれに基づく損益配分等については、工事の請負契約の際に構成員全員の協議に基づき別添附属協定書により定めるものとする。ただし、工事費以外のものに充当するものについては、運営委員会が随時定めるものとする。

2 構成員は、自己の意志及び構成員全員の同意によっても前項の規定による出資の割合等を変更することができない。

3 金銭以外のものによる出資については、時価を参酌の上、構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって、代表者を委員長とする運営委員会を設置し、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、工事の請負契約の履行及び下請契約その他の工事の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、 〇△銀行 △△支店とし、共同企業体の名称を冠した代表者名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。

金融機関確認

(権利義務の制限)

第12条 構成員は、同一工事について競争する他の共同企業体に参加することができない。

2 構成員は、同一工事について当企業体と競争することができない。

3 構成員は、当企業体の利益に反しない限り自己のための営業を営むことができる。

4 この協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(構成員の脱退に対する措置)

第 13 条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が工事を完成する日までは脱退することができない。

2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して工事を完成する。

第 14 条 構成員は、当企業体が工事の請負契約を締結していないときは、他の構成員と協議して、脱退することができる。

2 前項の規定により構成員が脱退したとき、当企業体は解散するものとし、代表者は、競争入札参加資格審査申請書を提出した発注者にその旨を通知するものとする。

(解散後のかし担保責任)

第 15 条 当企業体が解散した後においても、当企業体が施工した工事につきかしがあつたときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第 16 条 この協定書及び第 8 条第 1 項の規定による付属協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする

構成員数確認

株式会社 ○○建設外 1 社は、上記のとおり ○○・×× 経常建設共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書正本 2 通及び副本 1 通を作成し、各構成員が記名押印の上、正本については構成員各自が所持し、副本については競争入札参加資格審査申請のため北海道農政部長に提出する。

部数確認

平成 年 月 日

北海道農政部長あて

JV の成立日及び申請日との整合

共同企業体の名称	○○・×× 経常建設共同企業体
住 所	札幌市中央区北 3 条西 6 丁目
商号又は名称	株式会社 ○○建設
代表者氏名	代表取締役 ○○ □□ ㊟
住 所	岩見沢市 8 条西 5 丁目
商号又は名称	××建設 株式会社
代表者氏名	代表取締役 ×× △△ ㊟

記載内容、押印確認

